

2025年2月12日

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 清明 祐子
(コード番号 8698 東証プライム)

当社連結決算における Coincheck Group N.V. 上場関連の 一時的費用の確定に関するお知らせ

当社連結子会社 Coincheck Group N.V. (本社：オランダ王国アムステルダム。以下「CCG」といいます。)は、2024年12月11日(米国東部時間)に米国NASDAQに上場しました(以下「本上場」といいます。)(*)

(*) 詳細については、2024年12月11日付当社プレスリリース「当社連結子会社 Coincheck Group N.V.のNASDAQ上場のお知らせ」をご覧ください。

https://www.monexgroup.jp/jp/news_release/irnews/auto_20241210536637/pdfFile.pdf

上記プレスリリース「2. 当社連結業績への影響」にてお知らせした費用を精査した結果、本上場に関連するフィナンシャルアドバイザー等各種専門家への報酬その他の費用は約34億円(CCG計上分、税金及び税効果考慮前、以下同じ。)、国際財務報告基準(IFRS)第2号に基づく株式報酬費用(上場関連費用)は約137億円(同上)の合計約171億円となりました。なお、国際財務報告基準(IFRS)第2号に基づく株式報酬費用(上場関連費用)とは、本上場にあたりCCGが合併によりその地位を引き継いだThunder Bridge Capital Partners IV, Inc. (以下「THCP」といいます。)の既存株主に対し発行した株式と受け入れたTHCPの純資産の差額で、キャッシュアウトを伴いません。また、当該株式報酬費用と同額だけ連結財政状態計算書(貸借対照表)上の資本の中で勘定振替が生じ、現預金が減少するものではなく、連結上の資本も毀損しません。

なお、当社単体業績(損益及び株式資本含むが、これらに限らない。)に与える影響はなく、期末配当方針についても変更ありません。2024年10月28日に公表させて頂いた通り(*2)、期末配当は、通常配当15.1円及び特別配当10.0円の合計25.1円を予定しています。

(*2) 詳細については、2024年10月28日付当社プレスリリース「2025年3月期の配当に関するお知らせ(中間配当及び特別配当の実施と期末配当予想の公表)」をご覧ください。

https://www.monexgroup.jp/jp/news_release/irnews/auto_20241028503690/pdfFile.pdf

以上

Coincheck Group N.V. について

CCGの子会社であるコインチェックは、複数の暗号資産取引に対応した日本で最大級の暗号資産販売所と暗号資産取引所を運営しており、日本の金融庁の監督を受けています。コインチェックは、日本の暗号資産業界のリーダーとして、ビットコインとイーサリウムを含む多様な暗号資産が保有され、取引される販売所及び交換所プラットフォームを運営し、その他の個人消費者向け暗号資産サービスも提供しています。コインチェックは、暗号資産のみならず、非代替性トークン(NFT)のような革新的なデジタル製品やソリューションへの日本のユーザーのアクセスを増加させ、新しい技術から生じる恩恵を日本のユーザーが享受することを可能にすることを目指しています。CCGは、世界で4番目の経済圏における、暗号資産及びその他の新技術の採用拡大から恩恵を受ける最適な立場にあります。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、1995年私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)における「将来の見通しに関する記述」が含まれます。将来の見通しに関する記述には、CCGとTHCPとの統合(以下「本合併」といいます。)、将来の事業、製品及びサービスに関する将来の財務及び事業の業績、計画、目標、見通し及び意図、並びに「可能性が高い」、「予測される」、「継続する」、「予期される」、「見積もられる」、「信じる」、「計画する」、「展望」、「見通し」等の表現、その他の類似表現若しくはこれらの表現の否定形により特定される記述が含まれますが、これらに限られません。将来の予想、期待、信念、計画、予測、目標、仮定、又は将来の出来事や業績に関する議論を含み、又は表現するいかなる記述も、歴史的事実の記述ではなく、将来の見通しに関する記述である可能性があります。将来の見通しに関する記述は、当該記述がなされた時点での、期待、見積もり又は予測に基づいており、現在予想されている結果や出来事と実際の結果や出来事が大きく異

なる可能性のあるリスクと不確実性を含んでいます。このリスク及び不確実性には、(i)本合併の期待利益の実現の遅延又は不達成、(ii)本合併により経営陣の事業経営が中断されることに関するリスク、(iii)競争環境、技術革新又は規制の変化を含む、コインチェックが競争を行う暗号資産及びデジタル・アセット市場の変化、(iv)国内外の経済状況全般の変化、(v)コインチェックが成長戦略（買収の特定及び実施を含みます。）を実施できないリスク、(vi)コインチェックが効果的な内部統制を構築し維持できないリスク、及び(vii)CCGが米国証券取引等監視委員会に提出した書類に記載されたその他のリスク及び不確実性が含まれます。CCGは、法令上要求される場合を除き、新情報、将来の発展その他の理由により、将来の見通しに関する記述を公に更新し又は見直す義務を負いません。

（報道関係者様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-3983

（株主様・投資家様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、小森 電話 03-4323-8698